

2021 年 3 月 19 日

一般社団法人日本化学工業協会

日本毒性学会「第 7 回 日化協 LRI 賞」受賞者決定

一般社団法人日本化学工業協会(住所:東京都中央区、会長:森川宏平(昭和電工(株)代表取締役社長)、以下「日化協」)は、このたび、一般社団法人日本毒性学会(理事長:菅野 純)内に設けられた日化協 LRI^{※1} 賞の第 7 回受賞者を次のとおり決定しました。この賞は、研究の奨励および研究者育成の一環として、“化学物質が人の健康や環境に与える影響”に関して優れた業績をあげた研究者を表彰するものです。

※1 Long-range Research Initiative=長期自主研究活動



[受賞者] 西村 泰光 (にしむら やすみつ)
川崎医科大学 衛生学 准教授

[テーマ] 悪性中皮腫発症に関わる石綿曝露が及ぼす免疫抑制影響の解析

[受賞理由]

石綿(アスベスト)は、欧米諸国や日本においては全面的に使用が禁止されていますが、世界的には中国・インドなどのアジア諸国やロシアにおいて未だ大量に使用されています。また、悪性中皮腫が曝露開始後約 40 年を経て発症することから、石綿曝露による健康障害については日本をはじめとする各国で大きな関心事であり続けています。受賞者は、リンパ球各細胞集団への石綿曝露影響および悪性中皮腫患者の末梢血リンパ球機能の解析に一貫して取り組み、これらの特徴的な機能変化を明らかにしました。これによって、従来、石綿の発がん性のみから説明されてきた悪性中皮腫発症機序に“石綿曝露の免疫抑制作用”の作用点が新たに書き加えられ、石綿曝露者における悪性中皮腫発症の理解に大きな影響を与えました。関連する学会からの受賞も多く、石綿曝露の免疫機能への影響に関する研究に取り組みられてきた功績が高く評価されています。

なお、授賞式は、2021 年 7 月 7 日(水)~7 月 9 日(金)に神戸国際会議場で開催される第 48 回日本毒性学会学術年会において執り行われる予定です。

LRIとは、国際化学工業協会協議会(ICCA^{※2})に加盟している欧州化学工業連盟、米国化学工業協会および日化協の3つの団体によって1999年から運営されているグローバルプログラムで、化学物質の安全性の向上と不確実性の低減を目的として、“化学物質が人の健康や環境に与える影響”に関する研究を長期的に支援する自主活動です。日化協は、2000年からLRIを通じて年間1億円規模の研究支援を開始し、2015年に優れた若手の研究者や世界をリードするような新しい研究分野を発掘することを目指して今回の「日化協 LRI 賞」を設立しました。

※2 International Council of Chemical Associations

以上

《本件に関するお問い合わせ先》

報道関係者: 日本化学工業協会 広報部 高田 TEL: 03-3297-2555
一般の方: 日本化学工業協会 LRI 事務局 本多 TEL: 03-3297-2575